

区議会議員

吉田ゆみこ

区議会レポート

〒142-0043品川区二葉1-10-11 TEL03-5751-7105/FAX03-5751-7106
mail:shinagawa@seikatsusha.net URL:https://shinagawa.seikatsusha.me
吉田ゆみこHP:https://yoshidayumiko.seikatsusha.me



予算特別委員——吉田ゆみこは 会派しながわ未来を代表して「総括質疑」に登壇

予算特別委員会は3月4日から款別審査がおこなわれ、最終日3月21日の総括質疑に吉田ゆみこは「職員への研修の強化」を取り上げました。

このところ、吉田ゆみこが関わる行政手続きにおいて、「適切でない行政文書」が発出されるという事態が複数例起きています。つまり、行政文書に記述された内容に誤りがあったということ、あつてはならない事態です。解決に向けた話し合いは、現在も継続していますが、議会としても情報は共有すべきと判断し、今回の総括質疑で取り上げることになりました。現在起きている事態を暴き立てることが目的ではないため、「品川区の職員への研修の強化」を促す質問内容としました。

実はしながわ未来としては、代表質問でも、款別審査においても「職員への研修」を取り上げています。行政文

書作成などの基礎研修が不足しているのではないかという問題意識に基づいた質問でしたが、答弁からは現在起きている事の重大性への認識欠如を感じました。

行政文書作成の責任に対する認識を！

市民は、行政から出された文書は、基本的には「間違いがないもの」と信じて受け止め、行動します。品川区の職員の一人ひとりには、その自覚と責任をもって「行政文書の発出」という仕事に臨む必要があります。また、行政文書は、その部署として、最終的には品川区として発出されるものです。つまり、その責任は作成した本人だけでなく、その部署全体、そして品川区全体が負うものです。従って「作成する本人」だけでなく「文書の決済」をする立場の人たちは、文書作成の担当者本人以上に「行政文書発出に対する責任」を自覚すべきなのですが、現在、吉田ゆみこの周辺で発出されている「適切でない行政文書」からは決

裁者の自覚、組織としての自覚が感じられません。

課題解決は区全体で！

吉田ゆみこの質問の答弁に立ったのは総務部長、「研修は適切に行っている」という趣旨の答弁でした。「では、なぜ『適切でない行政文書の発出』が行われたのか」「研修を受けているにもかかわらず、私たちが指摘できるレベルの『不適切』を見逃したのか？」という問いへの明確な答弁はありませんでした。総務部長はこの事態を把握していないと感じ取れました。つまり「適切でない行政文書」を発出した部署が「報告の必要はない」と判断したということであり、「適切でない行政文書」発出を軽く見ていたということです。質疑では、最終的には「この問題の解決は、区全体で取り組んでいく」という趣旨の答弁を得ることができました。

今後も、品川区と緊張感を以てやり取りを続けながら、この「大きな課題」の解決を図っていく所存です。

吉田ゆみこプロフィール



会派「しながわ未来」、文教委員会・副委員長、災害・環境対策特別委員会、廃棄物減量等推進審議会委員、区議会だより広報委員・副委員長



吉田ゆみこHP



議会議棟4階会派控室前にて